



地球環境にやさしく。

リサイクルで資源を大切に。



岩手**コ**ンポスト
株式会社

Iwate-Compost Co.,Ltd

ご挨拶



近年、全国的に環境問題が叫ばれ、下水処理や農業集落排水、工場廃水処理が整備されて参りました。ところが皮肉なことに、水処理が整備されるに従い、下水汚泥や農業集落排水汚泥、し尿汚泥、工場廃水処理による汚泥並びに生ごみが大量に発生し、その処分が大きな社会問題となってきております。現在、そのほとんどが埋立や焼却処分されておりますが、それぞれが問題を抱え、十分な解決策には至っておりません。

多くの資源を輸入に頼っている我が国において、このような有機質資源を有効に活用していくことが大切と考え、当社は長年にわたり汚泥、生ごみのコンポスト化による有機質肥料へのリサイクル事業に取り組んで参りました。

現在は、社会ニーズの増大にお応えするため、新しい発酵処理方式や、微生物による消臭技術の採用、近代的な新工場にて高品質の有機質肥料を大量生産することが可能になりました。

また、汚泥のコンポスト化で特に問題とされている、重金属や有害物質につきましては、定期的に信頼のおける専門機関に分析を依頼し、全く安全で、品質的にも問題のないという結果をいただいております。

今後ますます増加すると思われる下水汚泥、農業集落排水汚泥、し尿汚泥、生ごみをリサイクルすることで環境保全に貢献し、良質の有機質肥料として農業用の「コスモグリーン」「食べ農」等の資材を提供して、農産物の品質向上や増産に寄与できるものと確信しております。

今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 菅原 優

会社概要

■事業所名	岩手コンポスト株式会社					
■所在地	岩手県花巻市石鳥谷町五大堂第6地割1番地13					
■TEL/FAX	TEL (0198) 47-2999 FAX (0198) 47-2174					
■E-Mail	info@iwate-compost.co.jp					
■資本金	3,000万円					
■設立年月日	平成元年3月17日					
■役員等	代表取締役社長 菅原 優					
	代表取締役専務		菅原 萬一	取締役	菅原 敏夫	監査役 岩崎 繁
	常務取締役		二ツ家 辰身	取締役	熊谷 康洋	顧問 高橋 比奈子
■従業員数	41名					
■敷地面積	60,785㎡					
■建屋総面積	12,588㎡ 発酵処理施設 85㎡×31槽					
■発酵方式	吸送気微生物発酵処理方式					
■処理能力	高速堆肥化施設 産業廃棄物 76.5t/日 一般廃棄物 47.5t/日					
	木くずの破碎施設 (BR200T) 産業 (一般) 廃棄物 178t/日					
■堆肥生産量	3,500t/日					
■工場公開	連絡後打ち合わせによりいつでも公開					
■免許	①一般廃棄物処理施設設置			岩手県第2-1号		
	②産業廃棄物処理施設設置 (木くずの破碎施設)			岩手県第122082-12号		
	③産業廃棄物収集運搬業			岩手県00302009905		
	④産業廃棄物処分業			岩手県00322009905		
	⑤一般廃棄物処理業 (収集運搬)			花巻市指令6生活第17-2号		
	⑥一般廃棄物処理業 (処分業)			花巻市指令6生活第17-3号		

事業内容

- 岩手県内産業廃棄物の中間処理と収集運搬業（汚泥・動植物性残さ・木くず・動物の糞尿）
- 一般廃棄物の市町村委託処分、収集運搬業務
- 汚泥・動植物性残さ・家畜糞尿の堆肥化
- 肥料の販売、肥料散布の作業受託
- コンポスト施設プラント建築
- コンポストコンサルタント
- 食品リサイクル・再生利用事業

沿革

平成 1年 3月	資本金300万円で設立
平成 2年 3月	産業廃棄物処分業許可及び産業廃棄物収集運搬業許可
平成 2年 9月	肥料販売業務開始届出
平成 4年 5月	敷地購入、新（第2）工場新築、ローダー等
平成 5年12月	袋詰工場新築
平成 7年 5月	ペレタイザー購入
平成 8年 1月	資本金1,000万円に増資
平成 9年11月	敷地購入、新工場新築 自走式混合堆積機、袋詰機械、ローダー他 設備増強
平成10年 4月	事務所新築
平成10年10月	敷地購入
平成11年 2月	一般廃棄物処理業者（運搬・処分）許可
平成12年10月	障がい者（6名）の雇用に関し岩手県雇用促進協会より表彰を受ける
平成12年12月	資本金3,000万円に増資
平成13年 9月	障がい者雇用に関し岩手県知事より表彰を受ける
平成14年 5月	産業・一般廃棄物施設設置許可（破碎施設）
平成15年 4月	農地還元肥料（コスモグリーン）が岩手県再生資源利用認定製品に認定
平成15年10月	リサイクル緑化基盤材が岩手県再生資源利用認定製品に認定
平成22年 6月	基準適合産業廃棄物処理業者認定 収集運搬、中間処理
平成22年12月	いわて地球環境にやさしい事業所認定
平成29年 3月	再生利用事業登録を受ける
令和 6年 5月	新堀工場 ペレット肥料製造施設稼働
令和 7年 8月	本社工場 残さ処理施設稼働



本社工場



新堀工場

汚泥コンポストの特徴と効果

特徴

1. 衛生的
発酵熱による85度～90度の高温状態を2日以上維持することにより、病原菌や雑草の種子を死滅させます。
2. 悪臭がない
発酵・後熟期間を十分とり、消臭材として有用微生物群も併用しているため汚泥特有の臭いはありません。畑に施しても、臭いが戻ることもありません。
3. 作物に優しい
完熟発酵なので、未熟有機物によるガス発生、根やけ等の障害の心配はありません。
4. 扱いやすい
高温発酵で（含水率が30～35%まで水分が蒸発し）べたつきません。
5. 安全
肥料法の「汚泥肥料」として登録済み。重金属や有害成分の基準値を満たしています。

効果

1. 豊富な有機物による土壌改良
腐植含量の増加
土壌微生物の増加
団粒化促進
物理性・化学性の改良
CECの増加
2. 養分供給
土壌養分の多様化
緩効的な肥料効果
3. 土壌病害の軽減
土壌微生物相が多様化し、病原菌の抑制が期待される



堆肥化施設内の作業の様子



EMは、生ごみはもとより、畜産や水産、各種の農産廃棄物の処理や下水処理にも威力を発揮しており、その成果は多くのリサイクル事業との連動を可能ならしめている。
比嘉昭夫著監修「EM環境革命」より



工場案内

工場設備

木くずなど産業・一般廃棄物を一次破碎、二次破碎、選別を経た原料を発酵処理施設に入れ、市町村から回収したし尿・下水道汚泥と混合し発酵させる施設です。



固定式混合破碎装置



発酵処理施設内部



発酵槽



EM培養器



ペレット肥料製造装置

吸送気微生物発酵処理方式

「吸送気微生物発酵処理方式」は好気性アルカリ発酵により汚泥を堆肥化し、短期間で熟成度の高い製品が得られます。

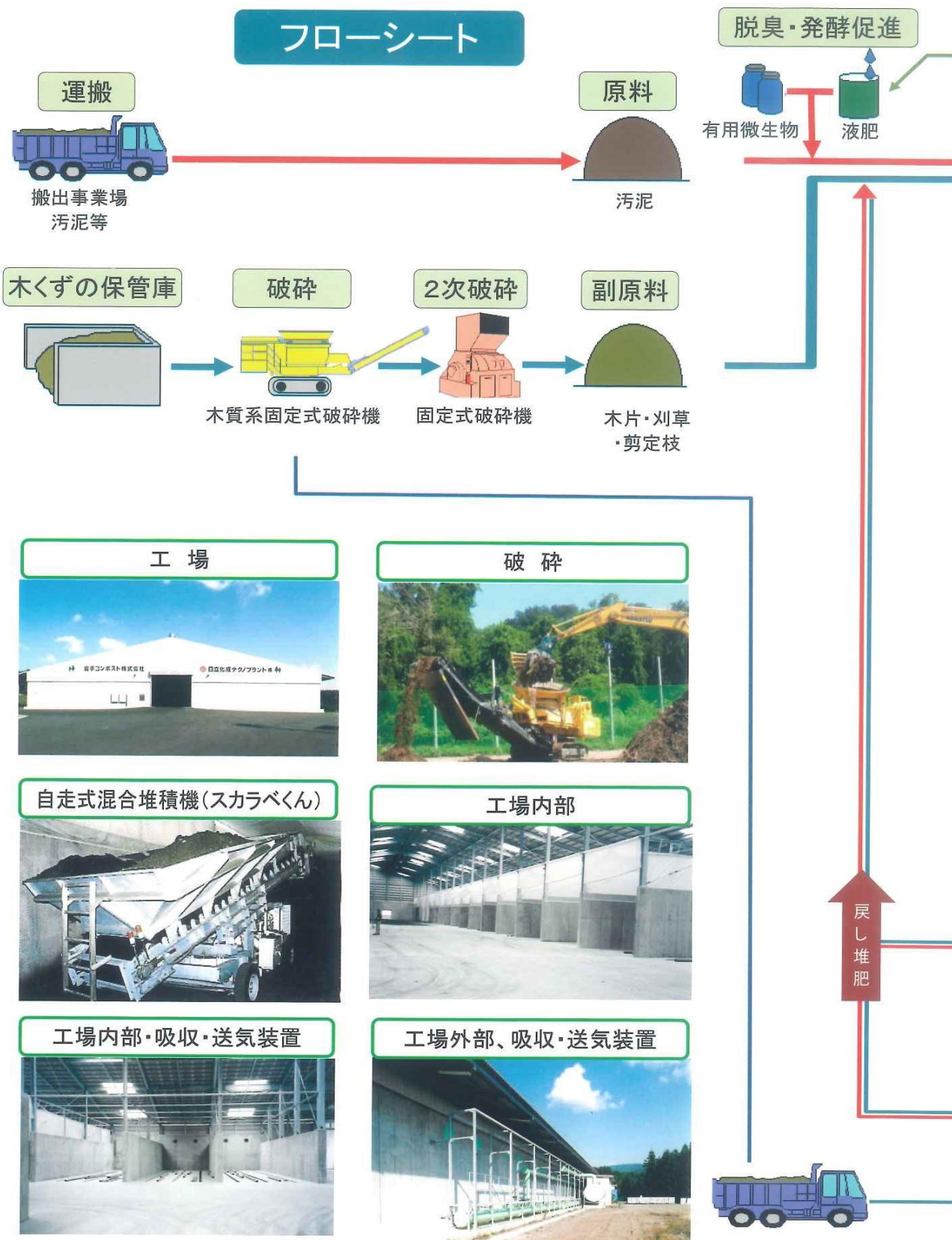
1. 戻し堆肥などで水分調整し堆積された汚泥に、ブロワーによる送気を行い、微生物発酵を促進させます。
2. 発酵槽より発生する高温発酵ガスを吸引し、再び送気することにより、発酵熱を有効利用し、発酵を助けます。
3. 発酵熱の再利用により、冬季においても安定した発酵条件を維持できます。
4. 原材料に有用微生物群を散布することで悪臭を抑えます。
5. 吸引ガスが堆肥中を通過する際に、生物脱臭が行われます。
6. 製品を戻し堆肥として利用することで、微生物の定着の安定化が図られると共に脱臭効果もあります。

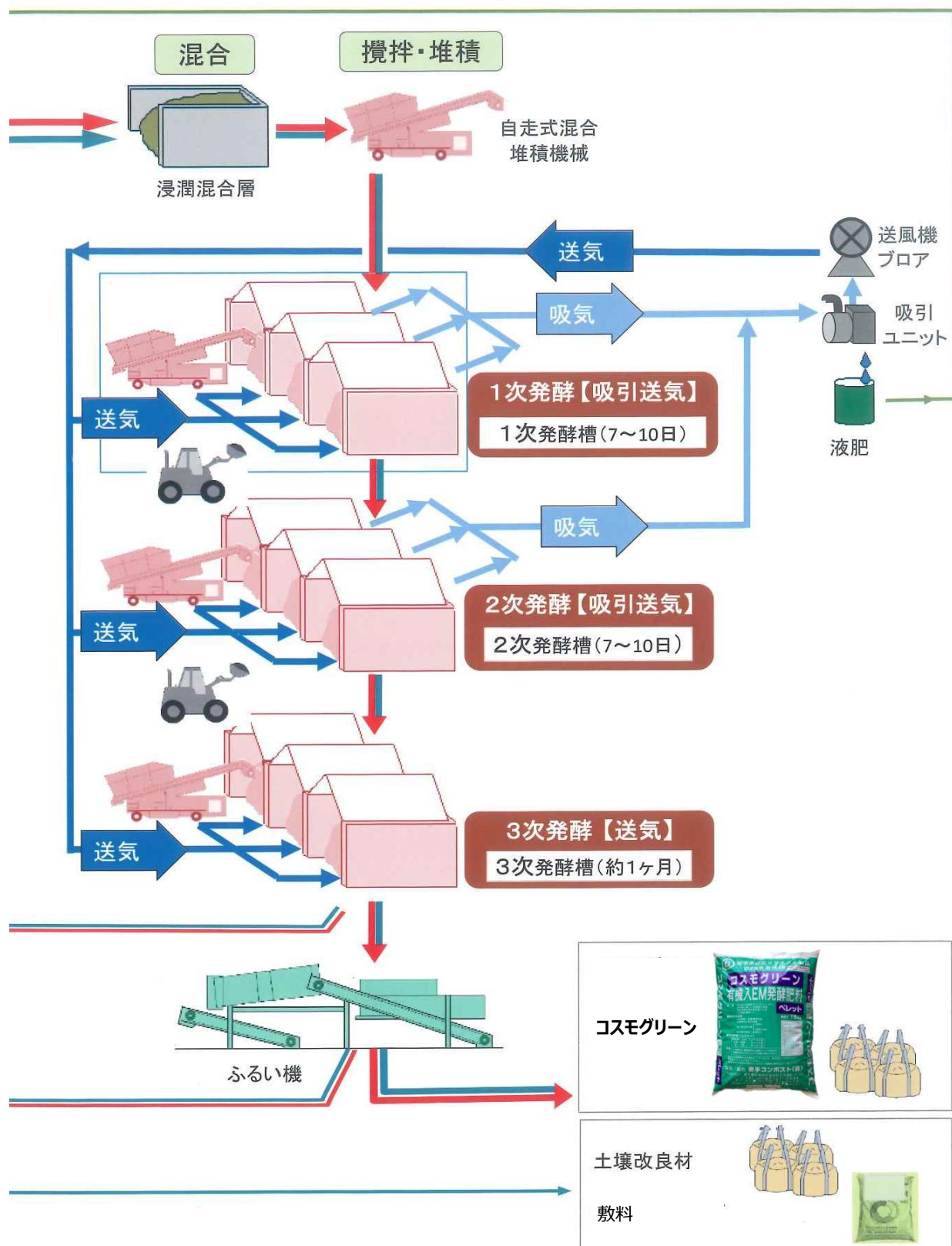
車両設備

■堆肥袋詰機械	4台
■ホイールローダー	5台 WA50／1台、WA80／1台、WA100／1台、WA200／1台、WA320／1台
■バックホー	4台 PC200／1台、PC120／1台、PC138／1台、PC40／1台
■フォークリフト	8台
■木質系移動式破碎機	1台
■固定式破碎機	2台
■固定式混合粉碎装置	1台
■自走式混合堆積機	2台
■廃棄物処理運搬車	13台 4tダンプ／1台、5tダンプ／1台、8tダンプ／1台、10tダンプ／5台 4tアームロール車／1台、増tアームロール車／1台、10tアームロール車／1台 4tユニック車／1台、増tユニック車／1台、10tユニック／1台
■EM培養器	1機
■水分計	2台



製造工程





製品内容

コスモグリーン

普通肥料

生第80639号

国内資源利用推進対象



オールラウンドに使える人気 No.1

《内容・特徴》

下水汚泥、し尿汚泥、動植物性残渣、有機汚泥に、コーヒーカス等(水分調整)を混合し、コンポスト化。完熟発酵しているので作物への障害が発生しにくい。有機質、微生物が豊富で土壌改良や連作障害の予防も期待されます。

《期待される効果》

- ・微量要素供給
- ・土壌の団粒化
- ・緩やかな養分供給
- ・有用微生物の増加
- ・保肥力増加
- ・作物の甘み増加

食べ農

特殊肥料等入り指定混合肥料

国内資源利用推進対象



けい酸入EM発酵肥料

《内容・特徴》

食品由来の有機物を主原料として、イネ科作物の生育に効果が注目されているけい酸質肥料を含有しています。EMの働きで有機物を高温で完熟発酵させた良質の肥料です。

《期待される効果》

- ・イネの倒伏、高温障害を軽減
- ・イネの登熟、収量、品質、食味の向上
- ・ウリ科、アブラナ科等の野菜にも作用
- ・葉、茎、根の生育促進
- ・光合成能力の向上
- ・作物体を強固に病害虫耐性の向上

グラウンコンポスト ユニガー

普通肥料

生第107128号

国内資源利用推進対象



特に、果菜類と果樹にお勧め

《内容・特徴》

弊社の汚泥肥料に三陸産うに殻の恵みをプラス。肥効が高く、土壌の酸度調整やカルシウム補給にも使える利便性のある肥料です。葉緑素の元である苦土（マグネシウム）を含み、光合成の活発化と果実の生育に作用します。有機質に富み土壌中で微生物の働きが活発になり、作物の生育に必要な栄養素へ分解されます。

《期待される効果》

- ・有用微生物の増加
- ・連作障害の防止
- ・肥効の持続性が高い
- ・微量要素供給
- ・土壌の酸度調整
- ・カルシウム補給
- ・作物の甘み増加

カキ殻くん

副産石灰肥料

岩手県第284号

有機JAS表A.1適合資材



ゆっくり長く効く有機石灰

《内容・特徴》

三陸産のカキ殻を原料としたカルシウム補強材です。作物体を頑丈にし、耐病性の向上が期待されます。酸性に傾いた土壌のpH矯正にも有効です。

《期待される効果》

- ・トマト、ピーマンの尻腐病
- ・キャベツ、白菜、レタスの根腐病
- ・ジャガイモ、大根、カブのソウカ病
- ・キャベツのベト病
- ・イチゴ、キュウリ、メロンのうどんこ病
- ・立ち枯れ病
- ・ネギの赤サビ病
- ・芯腐
- ・草花の灰色カビ病

製品の品質管理

成分分析表

※成分及び重金属含有量は定期的に測定しています。
※成分は有機物のため、多少変動することがあります。

No	項 目	コスモグリーン 生第80639号	グラウンコンポ ストウニガーラ 生第107128号	食べ農	UMBP ヌカボカシー 岩手県農普第4-28号	カキ殻くん 岩手県第284号	基 準 値
1	窒素(N) %	5.6	2.8	3.2	3.2	-	
2	アンモニア性窒素(N) %	1.1	0.5未満	0.5未満	0.5未満	-	
3	硝酸性窒素(N) %	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	-	
4	リン酸全量(P ₂ O ₅) %	7.2	3.8	4.6	5.1	-	
5	カリ全量(K ₂ O) %	1.0	0.9	0.7	1.4	-	
6	石灰全量(CaO) %	6.3	22.0	10.0	5.4	53.0	
7	苦土全量(MgO) %	0.98	1.5	1.3	1.0	0.36	
8	く溶性苦土(MgO) %	-	-	1.3	-	-	
9	マンガン全量(MnO) %	0.048	0.029	0.2	0.034	-	
10	可溶性けい酸(SiO ₂) %	-	-	6.9	-	-	
11	有機物 %	43.7	51.8	43.1	52.1	2.5	
12	酸化鉄(Fe ₂ O ₃) %	4.2	1.6	4.5	2.5	-	
13	水分(H ₂ O) %	10.1	8.3	9.1	25.3	9.4	50以下
14	アルカリ分 %	7.6	24.0	12.0	6.7	49.0	
15	陽イオン交換容量CEC meq/100g	90	53	22	62	-	
16	電気伝導率EC mS/cm	7.6	5.5	4.0	3.2	1.2	
17	炭素窒素比(C/N)	4	5	7	8	-	20以下
18	pH乾物当量(1:10)	7.1	7.7	7.5	6.3	9.2	
(以下乾物換算値)							
19	水銀(Hg) mg/kg	0.3	←	-	-	-	2以下
20	カドミウム(Cd) mg/kg	1.1	←	-	-	-	5以下
21	ヒ素(As) mg/kg	8	←	-	-	-	50以下
22	鉛(Pb) mg/kg	11	←	-	-	-	100以下
23	ニッケル(Ni) mg/kg	30未満	←	-	-	-	300以下
24	クロム(Cr) mg/kg	50未満	←	-	-	-	500以下
25	植害試験	害認めず	害認めず	害認めず	-	害認めず	害がないこと

No.1～9,11～24: エヌエス環境株式会社 調べ

No.10,25: 日本肥糧検定協会 調べ

(令和7年10月改訂)

活かせば資源

「燃やす・棄てる → リサイクル」

緑化再生

東日本大震災で荒れた土地を堆肥の施用で花壇へ再生



有機質資源の活用肥料で栽培した農産物

コスモグリーン・食べ農など



見事に育った稲・小麦

甘くて美味しいリンゴ

野菜本来の味がするニンジン・ダイコン



自然と共生する持続可能な循環型農業へ



EM活用の事業

EM活用の事業内容

- 汚水浄化、環境浄化 安全で低コストの生物的処理の紹介・相談
- 実験圃場の設置 製品、EMの効果確認
- 農事研修会 EM農法の指導、相談、情報交換など
- EM商品の販売 EMの普及・環境保全の推進

EM（有用微生物群）とは

EMはEffective（有用な）Microorganisms（微生物群）の略で、琉球大学名誉教授の比嘉照夫氏が開発されました。安全性、有用性を第一に自然界から選抜された乳酸菌・酵母菌・光合成細菌など10属80種類以上の微生物が特殊な技術により複合培養されています。多種多様の微生物が相互に連動し合い、相乗効果を発揮する仕組みになっており、農業・環境・医療・工業など、様々な分野でEM技術が応用されています。

EM効果

環境・畜産

- 有機物の発効促進 有機物を腐敗から発酵に移行。悪臭の緩和。
畜産においては良質の堆肥生産。
- 有害ガスの分解 アンモニア、硫化水素などの悪臭の元を分解。
- 腐敗菌の増殖抑制 速やかにEMが増殖し、腐敗菌を寄せ付けない。
活性化させない。

農業

- 有土の団粒化促進 微生物の代謝物や有機物の分解に伴う土壌の団粒化。
保肥力・保水力の改善。
- 連作障害の防止 微生物相のバランス保持。
- 発芽・発根・活着促進 苗揃いがよく、根も丈夫になる。
- 未熟有機物の分解促進 ガス害、根やけ防止。
- 作物の品質向上 健全な生育で病虫害に対する抵抗力がつく。
糖度・日持ちが良くなる。

EMのよくあるご質問

引用元：株式会社EM研究機構 株式会社EM生活 株式会社EM研究所

Q1 EM活性液の表面に出てくる白い膜は何ですか？

- A1** 容器内に空気が入ると、酵母が液面に集まってきて白い膜を張りますが、使用するのに問題はありません。しかし、長く空気に触れていると少しずつ変質していくので、なるべく早めに使うことをお勧めします。

Q2 EM活性液の使用期限はどれくらいですか？

- A2** 生き物なので、明確な使用期限はありませんが、菌が元気に動いているうちに使ったほうがよいので、完成してから1ヶ月間で使うことをお勧めします。匂いが完成時と変わってきたら、排水口やトイレの掃除に使ってください。水で薄めたEM活性液は、日持ちがしないので1日で使い切ってください。

Q3 EMを農業で使う時、濃い濃度で使用してもよいですか？

- A3** 種や作物がない場合は、濃い濃度でも問題はありません。播種後、作物が生育している場合は、500～1000倍希釈の濃度で施用してください。葉面散布でも、500～1000倍希釈の濃度で施用してください。土壌施用、作物への施用とも播種後、育苗、成長初期は、低い濃度で使用してください。濃度が薄くても灌水のたびに使用するなど何度も施用するほうが効果的です。

EM商品のご紹介

■健康食品



EM・X GOLD (500ml)

EM・X GOLD は、乳酸菌・酵母・光合成細菌など、人と環境に安全で有用な微生物だけを集めた”EM”の発酵の力から生まれた微生物が主役の発酵飲料です。それは薬効成分や栄養成分のように何かを足すのではなく、一つ一つの細胞や体内に共生する微生物を含めた体全体の営みの乱れを整えるという考え方です。体は自らの力で健康になろうとしています。それを”整える”というシンプルな方法で手助けし、体全体の生命力を向上させます。

■EM原液



EM・1 (500ml / 1ℓ)

土壌中の有害微生物を抑え、有用微生物（善玉菌）を呼び込み、病気の出ない土作りに利用します。



EM・2 (1ℓ)

有害微生物の増殖を抑制し、病気に強く健全な生育を促し又農薬使用量の減少及び無農薬栽培に利用します。



EM・3 (1ℓ)

日照不足を補い光合成を活性にし、作物の糖度を高めます。又、各種生理活性物質の合成を促し植物の生理生育サイクルを順調に保ちます。

■清掃・消臭



EMW (500ml)

EMWは安全な微生物（乳酸菌・酵母）が持っている自然の力を活かした、人やペットに優しい家庭用品です。薄めてシュッと一噴きするだけで悪玉菌の繁殖を抑え、有益な善玉菌を増やし悪臭や汚れを元から解決します。

■家庭菜園

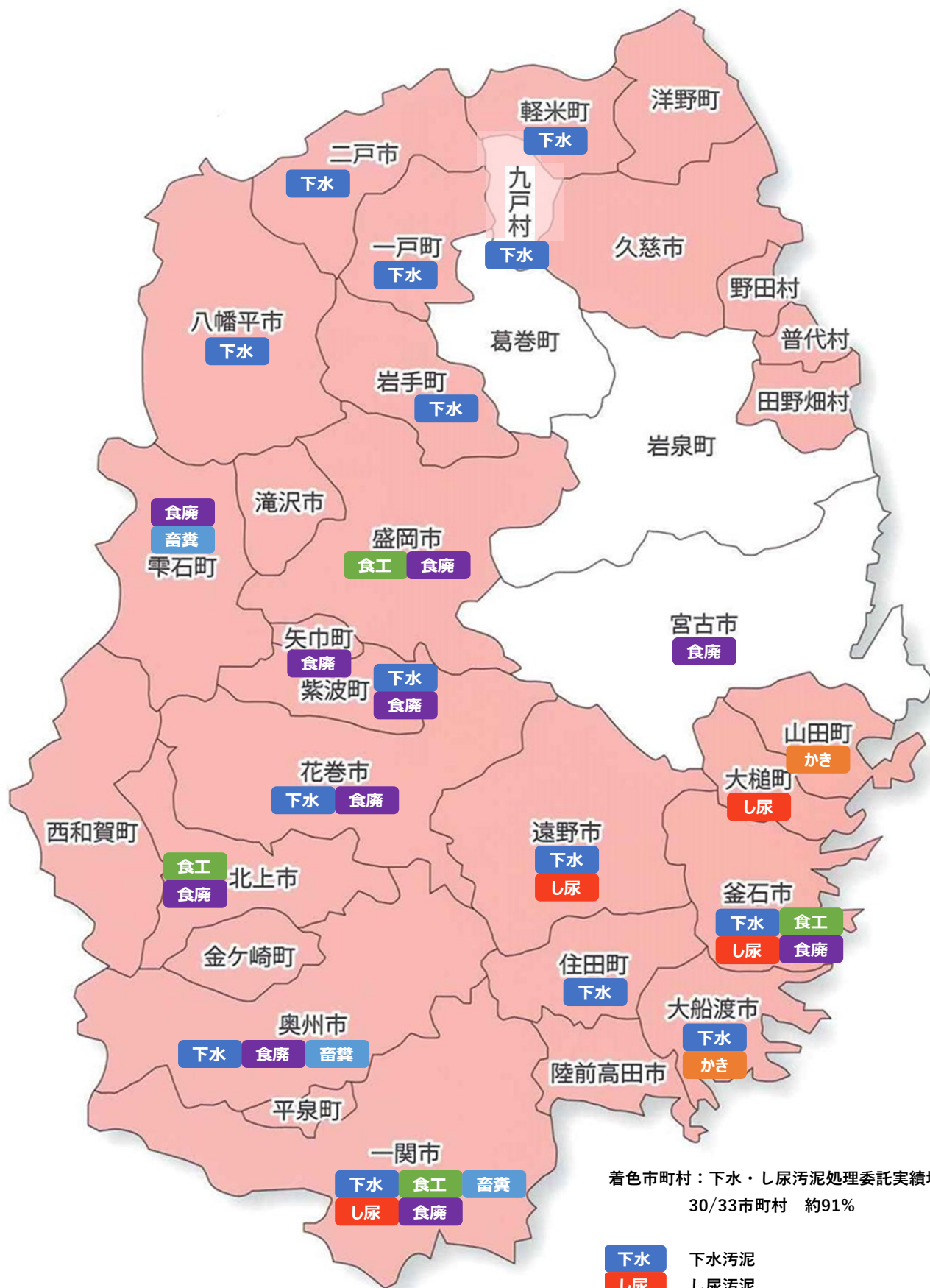


EMぎんが (1kg/袋)

米ぬかにEMを混ぜ込み熟成発酵させたEMぼかしになります。主に生ゴミの発酵用資材として生ゴミに混ぜ込むと栄養豊富な肥料に変えてくれます。菜園の土と混ぜてぼかし肥としてお使いください。

製造元 岩手コンポスト(株)

地域資源処理マップ（令和6年）



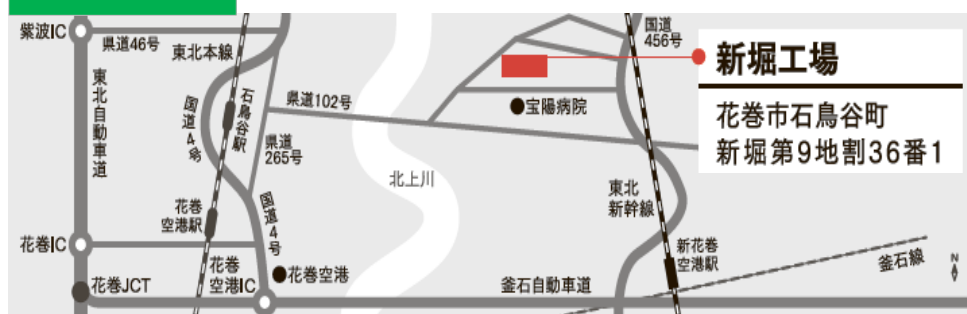
着色市町村：下水・し尿汚泥処理委託実績地域
30/33市町村 約91%

下水	下水汚泥
し尿	し尿汚泥
食工	食品工業汚泥
食廃	食物系廃棄
畜糞	家畜糞
かき	かき殻

本社案内図



新堀工場案内図



岩手コンポスト株式会社

〒028-3141 岩手県花巻市石鳥谷町五大堂第6地割1番13

TEL.0198-47-2999 FAX.0198-47-2174

e-mail info@iwate-compost.co.jp <https://iwate-compost.co.jp/>